

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.109

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110 - 8 - 579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「ライフ・ラインを活用しよう」

旭キリスト教会 牧師 林部 太郎

「しかし、もしわたしが裁くとすれば、わたしの裁きは真実である。なぜならわたしはひとりではなく、わたしをお遣わしになった父と共にいるからである。」(ヨハネ 8.16 新共同訳)

イエス様は、裁きについて語られました。私たちは神の裁きを安易に割引してはいないでしょうか。神様は愛であり、全ての人が救われることを願っておられますが、裁きを割り引いたりはありません。しかし伝道は、裁きの恐怖とするのではなく、神様の愛が伝わるように、柔らかく押し出されてされるように思います。

先日ある集会で、かつて北総地域で伝道されていた老婦人教職者に出会いました。80歳くらいの彼女は、若かりし新卒伝道者当時、自転車に乗って、利根川沿いを伝道して回った思い出を楽しそうに語って下さいました。当時は自転車も高価な乗り物であったという頃です。老婦人は、子女を伝道者に育て上げ、ご主人亡きあとも未だ現役を続行中だそうです。ご奉仕に祝福をお祈りするとともに、わたしたちも自分の委託分を果たして参りたく願い、祈り、また励まされたことでした。宣教の情熱を終わりまで持ち続けて生きたいです。

一般のテレビ放送ではキリスト者の不祥事が放送されると、実際は違うかもしれませんが、評論家(専門家)は、ことごとく福音主義キリスト者の所為であり、またキリスト教原理主義とかセクト(異端分派)等、まるで歴史的キリスト教の立場は異端的問題集団のように決めつけられているような雰囲気を感じます。

福音放送の宣伝や支援は難しい時代になってきているのかもしれません。しかし「ライフ・ライン」の放送は、神様の具体的な愛を受けた方々の生きた証しを放送するので、伝道の生きた手がかりになるのではないのでしょうか。わたしたちは、主イエス様の福音をお知らせするために、千葉テレビ「ライフ・ライン」を世評に臆せず喜んで、主イエス様から託された役割として支援し、もう少し汗を流しましょう。

お茶の間に福音!

毎週土曜朝7時は、**千葉テレビ「ライフ・ライン」**でお楽しみ下さい。